



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年8月14日

上場会社名 株式会社シンカ 上場取引所 東
コード番号 149A URL <https://www.thinca.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江尻高宏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 石川祐介 TEL 03-6721-0415 (代表)
半期報告書提出予定日 2024年8月14日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	593	-	37	-	8	-	0	-
2023年12月期中間期	-	-	-	-	-	-	-	-

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	0.16	0.15
2023年12月期中間期	-	-

(注) 1. 当社は2023年12月期中間期については中間財務諸表を作成していないため、2023年12月期中間期の数値及び2024年12月期中間期の対前年中間期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2024年3月27日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2024年12月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、新規上場日から2024年12月期中間会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	1,160	959	82.7
2023年12月期	536	391	73.0

(参考) 自己資本 2024年12月期中間期 959百万円 2023年12月期 391百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年12月期	-	0.00	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,353	30.1	171	69.4	151	54.5	133	22.8	43.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期中間期	3,159,320株	2023年12月期	2,692,320株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	-株	2023年12月期	-株
③ 期中平均株式数（中間期）	2024年12月期中間期	2,941,216株	2023年12月期中間期	-株

(注) 当社は2023年12月期中間期については中間財務諸表を作成していないため、2023年12月期中間期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2024年8月15日（木）に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算補足説明資料はTDnetで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しております。

また、その説明内容（動画）については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が和らぎ、景気の持ち直しが期待された一方で、中東地域をめぐる情勢やウクライナ情勢の長期化、世界的な資源・エネルギー価格の高騰、円安基調の経済情勢等を背景とした物価の上昇や金利上昇圧力の高まりなど、先行きが不透明な状態が続いております。

このような状況下で、当社は、主に販売注力業界である自動車業界を中心にカイクラの継続的な販売とサービス提供に努めてまいりました。その結果、当中間会計期間のカイクラアクティブユーザー数は2,740社（前事業年度末比5.3%増加）、5,205拠点（前事業年度末比15.5%増加）となりました。

この結果、売上高は593,598千円となりました。

また、サーバー利用料やカイクラアダプター費用、これらの設置費用などにより売上原価を109,748千円、および人件費や広告宣伝費などにより販売費及び一般管理費を446,773千円計上しております。この結果、営業利益は37,076千円となりました。さらに、上場関連費用や本社オフィスの移転に関する事務所移転費用を営業外費用に計上した結果、経常利益は8,052千円となりました。これらに加え、当年度に増資を行い住民税均等割の金額が増加したこと、及び本社オフィス移転に関する繰延税金資産を取り崩したことなどにより、法人税等が7,579千円発生したことから、中間純利益は472千円となりました。

なお、当社の事業セグメントは、単一セグメントでありますので、セグメント別の記載は省略しております。

（2）当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当中間会計期間末における流動資産合計は1,039,355千円となり、前事業年度末に比べ599,975千円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が619,747千円増加、売掛金が7,765千円減少したことなどによるものであります。

固定資産合計は120,936千円となり、前事業年度末に比べ23,566千円増加いたしました。これは、主に有形固定資産合計が29,910千円増加、無形固定資産合計が13,173千円増加、投資その他の資産合計が19,517千円減少したことなどによるものであります。

この結果、資産合計は1,160,292千円となり、前事業年度末に比べ623,541千円増加いたしました。

（負債）

当中間会計期間末における流動負債合計は179,931千円となり、前事業年度末に比べ56,994千円増加いたしました。これは、主に短期借入金が60,000千円増加、その他流動負債が28,708千円減少したことなどによるものであります。

固定負債合計は20,825千円となり、前事業年度末に比べ1,050千円減少いたしました。これは、長期借入金が1,050千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は200,756千円となり、前事業年度末に比べ55,944千円増加いたしました。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産合計は959,536千円となり、前事業年度末に比べ567,597千円増加いたしました。これは、主に東京証券取引所グロース市場への新規上場に伴う新株発行による資本金283,562千円の増加及び資本剰余金283,562千円の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、939,288千円となり前事業年度末に比べ619,747千円増加しました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は51,283千円となりました。これは主に、売上高の増加に伴い税引前中間純利益8,052千円を計上したこと、減価償却費及びその他の償却費14,899千円が発生したこと、前渡金が18,942千円減少したこと、契約負債が14,650千円増加したこと、未払消費税等が28,418千円減少したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は37,393千円となりました。これは主に、本社オフィスの移転などに伴う有形固定

資産の取得による支出39,806千円、基幹システムの開発などに伴う無形固定資産の取得による支出15,513千円、敷金及び保証金の回収による収入17,108千円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は605,857千円となりました。これは主に、東京証券取引所グロース市場への新規上場に伴う株式の発行による収入567,124千円、短期借入れによる収入60,000千円などによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年3月27日付「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当中間会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	319,540	939,288
売掛金	61,226	53,460
商品	24,610	21,327
その他	34,355	25,611
貸倒引当金	△352	△332
流動資産合計	439,380	1,039,355
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	18,649	30,208
工具、器具及び備品	20,633	27,567
減価償却累計額	△23,053	△11,636
有形固定資産合計	16,228	46,139
無形固定資産		
ソフトウェア	9,416	25,238
ソフトウェア仮勘定	10,178	7,225
その他	-	303
無形固定資産合計	19,594	32,767
投資その他の資産		
敷金	30,662	15,872
繰延税金資産	27,568	23,660
その他	3,315	2,496
投資その他の資産合計	61,547	42,029
固定資産合計	97,370	120,936
資産合計	536,751	1,160,292
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,610	13,395
短期借入金	-	60,000
1年内返済予定の長期借入金	2,100	2,100
未払金	33,558	36,230
未払法人税等	1,278	8,873
契約負債	14,573	29,223
その他	58,816	30,108
流動負債合計	122,937	179,931
固定負債		
長期借入金	21,875	20,825
固定負債合計	21,875	20,825
負債合計	144,812	200,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,000	382,562
資本剰余金	412,625	696,187
利益剰余金	△119,686	△119,213
株主資本合計	391,938	959,536
純資産合計	391,938	959,536
負債純資産合計	536,751	1,160,292

(2) 中間損益計算書
(中間会計期間)

(単位：千円)

	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	593,598
売上原価	109,748
売上総利益	483,850
販売費及び一般管理費	446,773
営業利益	37,076
営業外収益	
受取利息	1
保険戻戻金	663
その他	434
営業外収益合計	1,099
営業外費用	
支払利息	218
上場関連費用	20,217
事務所移転費用	9,687
営業外費用合計	30,123
経常利益	8,052
税引前中間純利益	8,052
法人税、住民税及び事業税	3,671
法人税等調整額	3,908
法人税等合計	7,579
中間純利益	472

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前中間純利益	8,052
減価償却費及びその他の償却費	14,899
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△20
受取利息及び受取配当金	△1
支払利息	218
上場関連費用	20,217
売上債権の増減額 (△は増加)	7,765
棚卸資産の増減額 (△は増加)	3,282
前渡金の増減額 (△は増加)	18,942
前払費用の増減額 (△は増加)	△15,649
仕入債務の増減額 (△は減少)	784
未払金の増減額 (△は減少)	1,541
契約負債の増減額 (△は減少)	14,650
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△28,418
その他	6,513
小計	52,779
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△218
法人税等の支払額	△1,278
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,283
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△39,806
無形固定資産の取得による支出	△15,513
敷金及び保証金の回収による収入	17,108
その他の収入	818
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,393
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	60,000
長期借入金の返済による支出	△1,050
株式の発行による収入	567,124
上場関連費用の支出	△20,217
財務活動によるキャッシュ・フロー	605,857
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	619,747
現金及び現金同等物の期首残高	319,540
現金及び現金同等物の中間期末残高	939,288

（4）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2024年3月27日付で東京証券取引所グロース市場に上場いたしました。上場にあたり、2024年3月26日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式467,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ283,562千円増加しております。

この結果、当中間会計期間末において、資本金が382,562千円、資本剰余金が696,187千円となっております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当中間会計期間（自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）

当社の事業セグメントは、サイクル事業のみの単一セグメントであり、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。